

一年生の皆さん。入学おめでとうございます。皆さんを迎えて、うれしい気持ちでいっぱいです。

皆さんには、67人のなかまができました。そして292人のお兄さんお姉さんも一緒に高洲第三小学校、359人で楽しく生活しましょう。

皆さん、だれか好きなことを教えてください。

〇〇ですね。そうですね。〇〇なのですね。ありがとうございます、また教えてください。

(外遊び、歌。本を読む、食べる)

好きなことがたくさんある皆さん。

小学校は皆さんの「好きなこと」をもっと、もっとたくさんにするところなのです。6年生になって卒業するまでに、いまよりもっと「好きなこと」が増えるのですよ。好きなことがたくさんあると、楽しく、良い気持ちで暮らせます。

今日は特別に、「好きなこと」が増やせる魔法の言葉を教えます。

私が先に言いますから、まねして一緒に言ってみましょう。

「ありがとう」

「ごめんね」

「うん、いいよ」

「やってみよう」

「一緒にやろうよ」

大きな声で言えましたね。覚えておいてくださいね。

今から、お父さん、お母さんに話をします。少し難しいですが一緒に聞いてください。

保護者の皆様、お子様の小学校入学、おめでとうございます。

今日、子供たちと同じく皆さんも、期待と不安を一緒に感じていらっしゃるかと存じます。6年間は長いです。そのかん、子供たちの成長には目を見張るものがあります。背が伸びることはもちろん、考え方、知識を身につけ、まるで別人のようになって、小学校を巣立っていきます。

今日小学生としての第一歩を踏み出したお子さんの姿は、本日限定です。今日の彼らにはもう明日は会えません。それくらい子供たちの成長は早いものです。どうぞ小学生のお父さん、お母さんを楽しんでください。

気が早いとお思いでしょう。けれども、過ぎてみると子育てはあっという間ですよ。

さて、お子様たちが活躍する時代はどのようなものになるでしょうか。先行きは不透明で、正確に予見することはできません。けれども、今よりもさらに変化の幅が大きく、速度が増すことは間違いなideでしょう。

本校では「こどもは未来の大人」との共通認識のもと「生きる力」や「人間力」が身につくよう指導いたします。

それらは、あいさつをすること、けんかをしたら仲直りすること、様々な知識を得て自分の世界を広げること、協力して一つのことを成し遂げること、など

登校してから下校するまで、入学してから卒業するまで、すべての場面で培われます。

先ほど、子供たちに伝えた魔法の言葉は、私たちおとなにとっても大切なことです。

皆様と私たち教職員が、互いに敬意をもって接し、話に耳を傾け、「未来の大人を育てる」という課題と一緒に挑戦してまいります。

どうぞ、よろしく願います。

一年生のみなさん、待っていてくれてありがとう。おかげでうちの人にたくさん話せました。では、月曜日から、元気に三小に来てください。292人のお兄さんとお姉さん、34人の先生たちが待っています。

以上をもちまして、式辞といたします。

令和4年 4月8日 千葉市立高洲第三小学校

校長